

教育目標 地域と共に育つ学校づくりを推進するため、家庭や地域と連携した教育活動を展開し、地域社会に貢献できる人材の育成を目指す。

【地域ではぐくみ、世界へ巣立つ三谷の子】

ち 知識を広げ、知恵を深める

い いのちをみつめ、心をはぐくむ

◎き 気力を養い、体をきたえる

- 基本方針**
- 1 児童一人一人の「生きる力」を育むため、「主体的・対話的で深い学び」を実現していく。
 - 2 児童一人一人に、粘り強さや柔軟に考える力を身に付けさせ、最後までやり抜くことができる児童を育成する。
 - 3 学校、家庭、地域が一体となり、協力して地域に根差した教育を行う。
 - 4 校内組織体制と個に応じた指導の両面から、特別支援教育を充実させる。
 - 5 運動の日常化を目指し、体力向上を図る。
 - 6 3S（スマイル・スピーディー・セーフティ）を心がけ、安心・安全な学校づくりを行う。

ち 知識を広げ、知恵を深める

- ・意欲や主体性を高める授業の工夫
- ・タブレットの効果的活用
- ・粘り強く考える力、違う視点から考えようとする力の育成
- ・読書の推進
- ・基礎的、基本的な知識及び技能の確実な習得（全学年算数少人数指導、5・6年の教科担任制、放課後学習スペース等）
- ・理科支援員、学校司書、ALT、JTEと連携した授業の実施

い いのちをみつめ、心をはぐくむ

- ・かかわりを生かした学習の推進（学級での話し合い活動の推進）
- ・道徳教育の充実
- ・異学年交流を大切にした集団活動の実施（たてわり班、クラブ、委員会、学校行事）
- ・一人一人に応じた指導や支援の推進（全教職員ですべての子どもたちを育てる）
- ・環境を生かした学習（野草園・ビオトープ・畑の活用等）
- ・情報モラルを含むセーフティ教室の実施

き 気力を養い、体をきたえる

- ・年間を通して、長縄、短縄、持久走を実施
- ・ゲストティーチャー、専門家の授業の実施
- ・外遊びの奨励（中休みは原則外遊び、地域の協力を得ての朝遊び）
- ・和食を中心とした給食
- ・食に関する指導の充実

承認

意見

連携

学校運営協議会（コミュニティ・スクール）

学校支援・地域共生本部（こらぼーど）

学校は子どもたちにとって、楽しい所であると共に、自分をよりよく成長させていく場所です。授業はもとより、人とのかかわりの中で様々な経験をし、自らを高めていき、すべての子どもたちが安心して登校できる学校をめざし、教職員一同で取り組んでいきます。子どもたちは、時にはうまくいかないことやくじけそうになる時があるかもしれませんが、それも自分を成長させるための良い経験であり、時には歯を食いしばって頑張ることも必要になってきます。そのためには、学校、家庭、地域が連携し周りにいる大人が適切に子どもたちのことを支えていき、地域で子どもたちを育てていきたいと考えてすいます。